

令和3年産水稻の作柄概況

令和3年12月13日
神奈川県農業技術センター普及指導部

1 育苗期

- ・育苗期の平均気温及び最低気温が平年より高く推移したため、苗はやや徒長傾向で生育した。

2 生育初期（移植期～分けつ期前半）

- ・移植時期は、平年並み～やや早かった。
- ・苗の活着は良好で、草丈は平年並み～やや長く、茎数はやや多かった。

3 生育中期（分けつ期後半～出穂期前）

- ・分けつ期後半では、草丈は平年並み～やや長く、茎数は平年並み～やや多く、葉色は平年よりやや薄く推移した。

4 出穂期

- ・移植時期が早い水田では平年よりやや早く、遅い水田ではやや遅かった。
- ・8月9日から10日の強風の影響等で、この時期に出穂した水田では籾の褐変が見られた。

5 成熟期

- ・5月中旬から6月上旬植えは平年並み～やや早く、登熟日数は平年並みであった。
- ・6月中旬植えは平年並み、登熟日数は平年並み～やや短かった。
- ・8月中旬及び9月上旬に低温があったが、遅れは見られなかった。
- ・稈長は平年並み～やや長い、穂長は平年並み～やや長い、穂数は平年並みであった。

6 玄米品質

- ・出穂期以降に数日間低温が続いたため、白未熟粒の発生は少なかった。
- ・刈り遅れ等による胴割粒及び砕粒がみられた。

7 病害虫の発生及び諸障害

- ・スクミリングガイ（通称：ジャンボタニシ）の被害は見られなかったが、発生地域が拡大した。
- ・内穎褐変病等による籾の褐変が発生した。
- ・斑点米カメムシ類の被害が一部地域で発生した。
- ・いもち病が一部地域で発生した。
- ・台風の接近に伴う強風による倒伏が一部の地域で見られた。

8 作柄概況

・品種及び移植時期ごとの生育状況(平年値比較)

品種	移植時期	稈長	穂長	穂数
はるみ	6月上旬	同等	同等	同等
	6月中旬*	同等	やや長い	同等
キヌヒカリ	6月上旬	長い	同等	同等
	6月中旬	やや長い	同等	同等
[参考]				
てんこもり**	6月上旬	長い	同等	同等
	6月中旬	同等	同等	同等

注) 過去10年(2011~2020年)平均との対比

*2011~2012年、2015~2020年までの過去8年平均との対比

**2018~2020年までの過去3年平均との対比

・品種及び移植時期ごとの収量性(平年値比較)

品種	移植時期	精糲重	玄米重	千粒重
はるみ	6月上旬	やや多い	やや多い	同等
	6月中旬*	同等	同等	同等
キヌヒカリ	6月上旬	多い	やや多い	同等
	6月中旬	同等	やや少ない	同等
てんこもり**	6月上旬	やや多い	やや多い	同等
	6月中旬	同等	多い	同等

注) 過去10年(2011~2020年)平均との対比

*2011~2012年、2015~2020年までの過去8年平均との対比

**2018~2020年までの過去3年平均との対比

問合せ先

農業技術センター普及指導部作物加工課

平塚市上吉沢1617

TEL : 0463-58-0333 内線382~384

FAX : 0463-58-4254